

平成 22 年 8 月 24 日  
宗像市子ども課

## 宗像市学童保育所意見交換会及び情報交換会報告書

### 1. 実施目的

平成 22 年 4 月 1 日から新たな指定管理者による学童保育所の運営が開始され、3ヶ月が経過した。その間の保育の内容に関する保護者の意見や提案を聞き、今後の学童保育運営の参考とするために意見交換会及び情報交換会を実施した。

### 2. 実施の状況

平成 22 年 7 月 12 日の河東小を最初に、8 月 3 日の東郷小まで計 13 回実施。意見交換会の詳細については次のとおり。

#### <北エリア>

学童名	日付	世帯数	参加	率
吉武	7/13	14	5	36%
赤間	7/29	127	4	3%
赤間西	7/22	89	10	11%
河東	7/12	77	11	14%
河東西	7/21	68	19	28%
玄海	7/27	27	3	11%
玄海東	7/16	25	4	16%

#### <南エリア>

学童名	日付	世帯数	参加	率
自由ヶ丘	7/23	80	12	15%
自由ヶ丘南	7/20	50	7	14%
南郷	7/15	23	6	26%
東郷	8/3			
日の里東	7/28	43	7	16%
日の里西	7/30	52	12	23%

学童名	世帯数	参加者数	参加率
全学童合計	675	100	15%

※世帯数は、7月末時点の数字。参加率については、同一世帯で複数人参加している場合があるため、あくまで参考の数値。東郷は保護者会から情報交換会のみの希望が出たため、カウントせず。

### 3. 意見交換会について

いずれの学童保育所も保護者会役員を除いた保護者の参加は少なかったが、現在の学童保育の運営について意見・提案を持った保護者が集まったため、活発な意見交換を行うことができた。その中で、これまで生じていた誤解などについても、解消できた部分（学校外活動ができるなど）があった。しかしながら、①保護者会との連携②おやつの持ち帰り③保育状

況の情報提供④質問に対する回答時間の短縮の4項目が多く、多くの学童保育所から強い要望として出されており、今後も引き続き協議を行う必要がある。

#### ◇保護者の意見・要望等（複数意見のみ記載）

- ・ 質問に対する回答が遅い。しかも、文書での回答を行わない。
- ・ 学童保育所の目標（保育計画）について、全保護者に伝えてほしい。
- ・ 子どもの様子など、保育の様子をもっと情報発信してほしい（たよりの内容見直しなど）。
- ・ 保護者会と連絡先等の情報共有ができないか。
- ・ おやつを持ち帰りができないか。
- ・ 保護者会と共同で行事等をしてほしい。
- ・ 保護者会との共存・共栄を。保護者会は協力するので歩み寄ってほしい。
- ・ 指導員と保護者の交流を深めてほしい。
- ・ 子どもの情報については、指導員間で共有を徹底してほしい。
- ・ 昼食づくりもしてほしい。
- ・ 学生ボランティアの導入を。
- ・ 保育時間の延長ができないか。

#### 4. 情報交換会について

市、指定管理者、保護者会役員、小学校代表、PTA代表、主任児童委員で実施。今回は今後の情報交換会のあり方を中心に話し合いを行った。

意見交換会と同様、誤解が生じていた部分の解消がある程度進んだ。また、従前の指定管理者から引き続き勤務する指導員がいない学童保育所においては、学校との連携が十分行われてはいないので、連携を深めることが確認された。保護者から出された要望は、意見交換会で出されたものと同じであった。

#### 5. まとめ

4月から混乱を生じたことについて市・指定管理者からお詫びをし、保護者と真摯に話し合うことにより、これまで生じていた誤解が少なからず解けたということで、大変意義があるものであったと考える。しかしながら、これまで保護者に十分な情報が伝わっていなかったことは反省すべき点であり、今後、情報提供をしっかりと行っていかなければならない。そのためにも、学期に1回の開催を基本とする情報交換会を開催するとともに、必要に応じて、保護者との意見交換会も開催していきたい。また、現在保護者から出された意見・要望については協議を重ねているところであり、その結果についても、全保護者に対して伝えていきたい。

いずれにせよ、今回は第一歩であり、今後も保護者・地域と連携をとり、安全・安心の学童保育所運営を行っていく。